

日本の将来について有識者が意見交換する国際会議「ラウンドテーブル・ジャパン2012」が十二、十三日の両日に都内で開かれた。バブル崩壊後の低迷を抜けた日本は今後、どんな国家を目指し、どこへ向かうのか。参加した欧米アジアの政財界のリーダーが議論を繰り広げた。

ポスト小泉首相の有力候補である安倍晋三官房長官は「小泉政権は『改革なければ成長なし』をスローガンに千五百項目の規制改革や税制改革を『実行した』と成果を強調。その上で『次期内閣に残された課題は財政の健全化だ』と述べた。

「日本は強い経済国家

見えぬ日本の国家像

国際会議「ラウンドテーブル2012」



「新アジア構想における日本」を議題に討論した（13日、東京都港区）

▼ラウンドテーブル・ジャパ
ンコンサルタント会社スマジャ&アソ
シエーツとフォルマが共催し、日本
経済新聞社などが後援した。

中国との関係など議論

として戻ってきた」（米に直面する中でサービス分野の生産性向上と外国トウィッツ所長）と海外人受け入れの環境整備が必要」（島田晴雄・慶応大学教授）「産業を育成 中国の王緝思・北京大

として戻ってきた」（米に直面する中でサービス分野の生産性向上と外国トウィッツ所長）と海外人受け入れの環境整備が必要」（島田晴雄・慶応大学教授）「産業を育成 中国の王緝思・北京大

として戻ってきた」（米に直面する中でサービス分野の生産性向上と外国トウィッツ所長）と海外人受け入れの環境整備が必要」（島田晴雄・慶応大学教授）「産業を育成 中国の王緝思・北京大

するリスクマネーが今なお不足している」（産業再生機構の富山和彦専務）など課題を挙げた。経済回復で期待される日本の外交面での指導力には疑問符がついた。「東アジア首脳会議でけん引となったのは東南アジアで、日本はいつも最後ポール国立大学公共政策大学院のマップバニ院長）とを言わなかったために

「日本は米国を介してア

「日本は従来のような

「日本は従来のような

「日本は従来のような

「日本は従来のような